工事名	千歳臨空工業団地造成工事			1/6
項目	創意工夫	評価内容	施工関係(施工に伴う器具・工具・装置類の工夫)	
提案内容	提案内容 レーザーレベルの使用			

(説 明)

切土箇所端部においては、ブルドーザ(ICT)による掘削及び高さ管理が不可のため、 バックホウによる掘削を行い、その際の高さ管理に<u>レーザーレベルを使用した。</u>

(添付図・写真等)





レーザーレベル (受信器)



レーザーレベル (受信器)



掘削完了写真(レーザーレベル使用後)



工事名	千歳臨空工業団地造成工	2/6		
項目	創意工夫 評価内容	施工関係(施工に伴う器具・工具・装置類の工夫)		
提案内容	法面用足場の使用			

(説 明)

盛土法面部の張芝作業において、法面からの滑落防止及び作業性向上の観点から、 自主製作した法面用足場を使用し、作業員の足場の確保を行った。

(添付図・写真等)

法面用足場の使用





法面用足場の使用





工事名	千歳臨空工業団地造成工事			3/6
項目	創意工夫	評価内容	施工関係(仮排水・仮道路・迂回路等の計画施工の工夫)	
提案内容	現場内の水切り作業			

(説 明)

降雨翌日に、敷地内に滞水している雨水の排水を実施し、ダンプや重機の走行により **現況地盤が傷むのを防止**することで、施工性や工事品質の確保を行った。

(添付図・写真等)





水切り作業状況



工事名	千歳臨空工業団地造成工事			4/6
項目	創意工夫	評価内容	施工関係(運搬車両・施工機械等の工夫)	
提案内容	ICTの活用(ブルドーザ)			

(説 明)

ブルドーザに搭載されている<u>ICTを活用</u>した<u>切盛高さの管理</u>を行うことにより、 作業性が向上した。

(添付図・写真等)

ICTブルドーザー

粗掘削から仕上げ整地作業まで自動ブレード制御。

コマツICTブルドーザーの最大の特長は、先進のICTを駆使し、世界で初めて掘削から仕上げの整地までのブレード操作を自動化した点にあります。オペレータは車両を前後左右に動かすだけで、設計図通りの施工が可能。また粗掘削時にブレードの負荷が増すと、シュースリップを防ぐため自動でブレードを上げ、負荷をコントロール。常に抱えられる最大の土量で効率良く施工できます。運転席にあるコントロールボックスには作業状況がリアルタイムで映し出され、そのデータは現場から離れていてもインターネットですぐに確認することが出来ます。









工事名	千歳臨空工業団地造成工事			6/6
項目	創意工夫	評価内容	施工管理(その他)	
提案内容	ドローンによる写真撮影			

(説 明)

本工事は施工面積が7.5haと広大であることから、通常の写真撮影では全体像の把握が困難である ため、ドローンを活用し、着工前及び完成後における敷地全体の写真撮影を行った。

(添付図・写真等)



ドローンによる撮影~(着工前)



